


# ビジネスの視点からみた 実務家が押さえておくべき 商標法のポイントと対応策

 難易度  
 中級

～ブランド構築を狙った改正商標法・意匠法を踏まえて～

|    |                           |                           |   |
|----|---------------------------|---------------------------|---|
| 講師 | 青木 博通 氏                   | ユアサハラ法律特許事務所<br>パートナー・弁理士 |  |
| 日時 | 2026年4月21日(火) 13:30～16:30 |                           |   |

- ◆ 商標の実務家が押さえておくべき商標法のポイントを、商標のネーミングから商標の管理まで解説します。
- ◆ 具体的には、商標の種類とネーミング、ビジネスにあった商品・役務の選択、商標の識別性・類似・混同、商標調査の際の注意点、商標出願の際の注意点、最近の拒絶理由の動向、どのように商標を管理していくか、解説します。
- ◆ また、ブランド構築を狙った改正商標法・意匠法により、商標及び意匠の保護範囲が拡張され、オーバーラップが生じています。商標と意匠の侵害判断基準の違いなども解説しながら、両制度をどのように活用したら良いかについても解説します。
- ◆ コンセント、AI、メタバース、商標とブランドの関係といった最新の話題にも言及します。
- ◆ ポイントをしぼったパワーポイントによる軽いタッチの解説で、重要項目が、ぐんぐん頭に入る講座となっております。是非ご参加いただきますようお願いいたします。

## 【解説内容（予定）】

- |   |  |
|---|--|
| 1. 改正商標法、改正意匠法の目的（ブランド構築）<br>2. 商標制度の考え方の基本（著名商標の保護は厚く）<br>3. 裁判例からみた問題のあるネーミング<br>4. 商標のヒエラルヒー<br>(1) 強い商標と弱い商標<br>(2) ハウスマークとプロダクトマーク<br>5. 商標の種類と選択（文字から音・色彩・内装まで）<br>企業の色の保護等<br>6. 商標の使用されるマーケット（リアル、インターネット、<br>メタバース）<br>7. 商品・役務の種類と選択（リアル、インターネット、<br>メタバース）<br>8. ビジネスの流れと商標保護のタイミング<br>9. 商標調査の際の注意点<br>10. 商標の識別性、類似、混同<br>11. 商標出願の際の注意点<br>指定商品を限定しすぎた事例等 | 12. 意外な拒絶理由（最近の動向）<br>13. 商標は管理が重要<br>(1) 不使用取消審判対策<br>(2) 不正使用取消審判対策<br>(3) 普通名称化防止<br>(4) 感動を与える商標の復活劇<br>(5) 雉も鳴かずば撃たれまい<br>14. 商標なのか？ 意匠なのか？<br>15. 商標権の侵害と対応策<br>著作権表示と商標権侵害<br>商標の剥離抹消・変更は侵害か（各国比較）等<br>16. 立体商標と意匠の侵害判断の違い<br>17. 商標制度を補完する制度（知財ミックスの成功例）<br>18. コンセント制度の留意点<br>19. AIと商標<br>20. ブランドと商標の関係 |
|---|--|

テキストはPDFで共有させていただきます

◇この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。  
 この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として  
 2.5単位が認められる予定です。（※zoomにてご参加下さい。  
 アーカイブ視聴は単位認定対象外です。）



LIVE

 ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &  
 アーカイブ配信も実施（各講義翌日から1週間）

- ・聞き逃しても安心！期間内はなんども。
- ・再生速度を変更可能！

受講料 会員12,750円 一般15,000円（※税込）

 申込 「発明推進協会 研修」で検索  
[http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu\\_tanki.html](http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html)

 申込みページ  
 QRコード

お問い合わせ先 (一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439